

参加無料!

第97回

# 岐阜県中央メーデー

働くものの団結で生活と権利を守り、  
平和と民主主義、中立の日本をめざそう

開催日時

2026年5月1日(金)

10:30 ~ 12:30

10:30 ~ 11:30 集会

11:30 ~ 12:30 パレード

集会場所

岐阜市文化センター

(岐阜市金町5丁目7-2) 小劇場

プログラム

- ・ オープニング太鼓
- ・ 各団体の訴え

プラカードなどを持ち寄って  
みんなで参加しよう!



主催: 第97回 岐阜県中央メーデー実行委員会

〒500-8879 岐阜市徹明通 7-13 岐阜県教育会館402号 岐阜県労連内

TEL: 058-252-3013 FAX: 058-253-4996

# メーデーとは？

メーデー（May Day）は、毎年5月1日に世界中の労働者が行う国際的な統一行動です。賃金・労働時間・雇用の安定などの労働条件の改善だけでなく、平和・民主主義・人権を守る要求を掲げ、団結と国際連帯の意思を社会に示す日です。

※労働者の要求を実現するために「行動する日」であることが大切なポイントです。

## ●メーデーの起源（なぜ5月1日？）

1886年5月1日にアメリカの工場労働者約35万人が、「1日8時間労働」を求めてストライキを実施。当時は児童労働や1日12～14時間の労働が当たり前でした。弾圧や犠牲を乗り越え、この闘いは世界に広がります。

1890年5月1日、世界各国で第1回国際メーデーが実施されました。その後、8時間労働制は各国に広がり、1919年ILO（国際労働機関）で国際条約として採択されました。（※日本は現在も未批准）

## ●日本のメーデーの歴史

1920年：第1回メーデー（東京・上野公園、約1万人）

1936～1945年：戦争体制下で開催禁止

1946年：戦後初の復活メーデー（全国で約100万人参加）

1952年：「血のメーデー事件」—弾圧により死傷者発生

1960年：安保闘争と結びつき、大規模行動

1989年以降：歴史と伝統を重視し5月1日に行うメーデーが続いています。

## ●岐阜県のメーデーの歴史

1930年：岐阜市で初開催（約250人）

1946年：戦後初開催

1988年まで：県内で統一メーデー

1989年以降：歴史と伝統を守るメーデーは、毎年5月1日に開催されています。

